

## ひまわり 組 生活単元学習の指導と評価の案

日 時：平成15年6月24日（火）

9：25～10：10

場 所：ひまわり 組教室

授業者：中井 隆

1. 単元名 「7月のカレンダーをつくらう」

2. 単元の目標

見通しを持った学校生活を送ることにより、自ら学び、考え、判断し、主体的に行動する力を身につける。

3. 本時の目標

7月のカレンダーを作ることによって、この月の学校生活の流れがわかる。

4. 本時の評価規準

A：1年の中での7月の位置づけとその内容がわかる。

B：1年の中での7月の位置づけとその内容がわかる。

C：7月の内容がわかる。

D：時間や月日の概念を意識する。

5. 本時の展開

過程	主な学習活動	学習集団	個のつまずきに対する指導・援助 (Aに視点をあてて)
つかむ	7月のカレンダーをみて、1か月間(7月)の構成を知る。	全体	実生活の中での、時間や月日の意識化が不十分である。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">つまずき</span>
/			年間カレンダーと月別カレンダーを使い、今日と7月の関係の意識づけを行う。
ふかめる	表に月・日・曜日を書き込み、7月のカレンダーを作る。	個別	7月は1日から31日までであることを確認する。 土曜日、日曜日は学校が休みであることを確認する。
/			シール式の行事カードを利用する。 行事と関連づけされた絵カード等を提示する。
まとめる	7月の予定表をみて、行事等カレンダーに書き込む。	個別	
	次時は、教室掲示用の7月のカレンダーを作ることを知る。	全体	自分が作った「7月のカレンダー」を遠くからみて、読みにくいことに気づく。